

後援会連絡所 〒323-0807 栃木県小山市城東 3-14-5 0285-20-5000 ホームページ http://www.city-oyama.com/yamanoi.htm

新年あけましておめでとうございます。

今年も初心を忘れず、市民の皆さんが安心して暮らせる小山市づくりを目指して頑張っております。

平成19年第5回小山市議会定例会が12月3日から21日の日程で開催されました。本議会に上程された議案は、平成19年度小山市一般会計など補正予算について8件、条例の制定・廃止及び一部改正について8件、建設工事請負契約の締結について2件、指定管理者の指定1件など、議案22件、報告1件でありました。

議案の審議については、各常任委員会において活発な議論を行い、一部の議案で挙手による採決もありましたが、本会議においては、全議案が原案通り可決されました。

…主な議案…

【平成19年度小山市一般会計補正予算について】

平成19年度小山市一般会計は、657,482千円を増額し、52,735,049千円となった。主な事業としては、小山・結城線南北連絡道整備事業が平成20年度まで継続となったことによる継続費補正、平成20年度より開始される小山駅中央自由通路の概略設計負担金90,000千円と概略設計照査等業務委託22,000千円、平成20年度から3ヵ年の委託業務となる小学校給食調理業務委託事業202,500千円、中学校給食調理業務委託事業193,200千円、平成20年度に実施するがん検診等業務委託177,286千円を4月当初より実施できるように予め平成19年度に債務負担行為をする補正、その他であります。

【小山市学童保育館条例の一部改正について】

小山市では、放課後児童の健全育成のため、1小学校に1学童保育クラブの設置を目標に未整備小学校への学童保育クラブの設置を進めています。本年11月4日には、私の母校である小山第二小学校において学童保育館の開所式が行われました。保育館は校舎の一部(給食調理場跡)を利用して整備したもので、学校内に学童保育館を整備することを理想としている私としては、大変良いことであると考えています。

【小山市立文化センター及び小山市中央市民会館の指定管理者の指定について】

指定管理者は小山市の公共施設における市民サービス向上と効率化を目的に実施されているものです。小山市では、平成20年度から24年度までの5年間、指定管理者として、株式会社コンベンションリンクージと三洋装備株式会社の協同事業体を指定しました。文化センターは大ホール、小ホール及びギャラリーを管理するもので、中央市民会館とは文化センターを含み、中央公民館、中央図書館分館など建物全てを管理するものであります。

特に、文化センターにおいては、貸館業務と自主事業があり、自主事業としては市民の文化レベル向上や市民の要望に答えた様々な催しが開催されていますが、より良い事業の開催により小山市の文化レベル向上が多くの市民から望まれています。指定管理者に移行したことで、より良い管理運営が実施されることを望むとともに、今まで職員が行ってこられた気づかいや、柔軟な運営により市民が利用しやすい市民会館となることを期待します。

【建設工事請負契約の締結について】

農業集落排水資源循環統合補助事業小山市東部地区処理施設建設工事369,075千円及び、(仮称)間々田市民交流センター建設工事381,675千円の請負契約について、建設水道常任委員会において様々な議論が交わされました。入札について、多くの自治体で問題点が指摘されている中、JVといわれる共同企業体による入札は、JVの組合せについて企業間で話し合いが行われるなど、談合に繋がるのではという懸念が指摘されています。

…トピックス…

【(仮称)市立体育館・武道館建設事業について】

12月21日の本会議終了後、議員全員協議会が開かれ、(仮称)市立体育館・武道館建設事業について、執行部より経緯や現在の状況、今後の計画等についての説明がありました。

市立体育館・武道館については、議会代表者、学識経験者、利用団体代表などで組織する基本計画策定懇話会を平成17年6月23日に設置し、執行部より提案された用地選定や施設概要などについて検討し、答申が出されました。その後、教育施設整備調査委員会において報告、議員全員協議会において説明があり、市民や議会の理解を得られたとして、庁議において決定したとのことであります。

建設予定地は市内外城にある栃木県立県南体育館南側の市有地18,661.54㎡、施設概要については体育館・武道館棟(2階建て)と弓道場棟(1階建て)の2棟からなり、駐車場については244台を確保するとしています。

しかし、市立体育館建設については、以前から議会において建設場所が最適でない等の意見が多く出ており、変更を求める要望を多くの議員が行って来ました。

第一の問題点は県南体育館の隣に同じ機能を持つ市立体育館を建設することです。小山市内に学校体育館以外の体育館がほとんどない状況において、公立の体育館が隣接して建設されることは多くの市民の理解が得られません。多くの市民が少しでも体育館を利用しやすくなることが『市民スポーツ』を唱える小山市の役割であり、市内全体を考えた均衡の取れた施設整備が望まれています。

第二の問題点は、小山総合公園駐車場及びアクセス道路の渋滞についてであります。現在においても、小山総合公園、県立県南体育館、県南温水プール、小山聖苑など多くの公共施設が集中する地域において、土曜・日曜のイベント開催時には駐車場不足やアクセス道路における渋滞が見受けられ、近隣住民からも苦情が寄せられており、これ以上の公共施設建設は渋滞に拍車をかけることが十分に予測できます。

以上のことから、議会としては建設地の変更を含めた事業の見直しを求めていきたいと考えています。

【小山駅周辺都市整備対策特別委員会、先進地視察】

小山駅周辺都市整備対策特別委員会では、市役所第二庁舎跡地にマンションを建設する計画について、問題点の抽出や周辺地区の総合的面的整備などについて、先進地の取組みを視察しました。

視察場所は、東京都墨田区の京成曳舟駅前と埼玉県さいたま市の浦和駅西口であります。京成曳舟駅前では、駅前地区を全5地区に分割し、順次整備していく面的な整備であり、既に完了している京成曳舟駅前東第一地区の地下1階地上26階の街区と地上5階のマンションを視察しました。このマンションは公共施設として子育て総合支援センターを併設しています。

一方の浦和駅西口近くのマンションは、地上31階建てであり駐車場をタワー型としていることから、小山市で計画している27階建てマンションと同様のものであり、駐車場を中心に視察しました。

いずれにしても、駅前の活性化は居住環境と商業施設の相乗効果が絶対的に必要であると考えますので、一部分の整備でなく、駅西口の総合的面的整備を推進するように提案してまいります。



いきいきふれあいセンター開所式に出席をさせていただきました。

・ 次回の議会は2月21日から3月14日の日程で開催される予定です。ぜひ、議会の傍聴をお願いします!

・ 議会を市民の皆さんにご覧いただけるようにテレビ小山放送の5チャンネルで本会議を生中継しています。土曜日と日曜日には再放送もありますので、ぜひご覧ください。

・ 小山市議会及び山野井たかしへのご意見・ご要望をお待ちしています。